

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	地域密着型サービスの意義をイメージしやすく、利用者や家族にも理解できるような親しみのある理念を作っていない。また共有もできていない。	皆で理念を作り上げる。また作りあげた理念を皆で共有する。	ケース会議で皆で理念を作りあげる。作りあげた理念を誰もが共有できるように掲示する。	1ヶ月
2	9	利用者の様子を記録する際に、その人らしさをイメージできるよう、実際のその人の言葉を記録できていない。	ケース記録にその人の言葉を記録して、1人、1人のケアに反映できるようにする。	日々のケース記録にその人の言った言葉を記録する。それを個別ケアに反映させていく。	1ヶ月
3	10	どの利用者にとっても最善の介護計画となるように、見直しと検討がきちんとできていない。	利用者にとって最善の介護計画となるように見直しと検討を重ねる。	定期的に介護計画の見直しと検討を行う。利用者の状態に変化が生じた場合は都度、介護計画の見直しと検討を行う。	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。